



ヴィータ

## くまもとの家庭教育

文責：社会教育課  
課長 福永 公彦

### ○「体験活動」が子どもを成長させる（「親の学び」オンデマンド講座 第5弾）

社会教育課では、くまもと家庭教育支援条例に基づき、子どもたちの基本的な生活習慣について楽しく学ぶことができる映像資料（「親の学び」オンデマンド講座）を作成・配信しています。これまでに【睡眠編】【デジタル機器編】【スマホ編】【朝ごはん編】と4本の動画を公開してきました。

第5弾となる今回の動画は、幼少期における体験活動（五感を通じて何かを感じ学ぶ取組み）の大切さについて、分かりやすく解説しています。文部科学省等の調査によると、体験活動を多く経験した子どもには、以下の傾向がみられたそうです。

#### 【体験活動のメリット】

- ・正義感が強くなる
- ・□□□□感が高まる
- ・脳機能や□□□能力が向上

さて、□□にはどんな言葉が入るでしょうか？  
正解は…右の二次元コードからワタルくんとリンちゃんのお話をチェック！



【体験活動編】

<https://youtu.be/g5KauBt0Gk>  
BLOG: <https://youtu.be/g5KauBt0Gk>

### ○家庭教育支援員の取組について

芦北町では、3名の家庭教育支援員が活動しています。町内には、5つの小学校と3つの中学校がありますが、中学校区ごとに1名の支援員が配置されており、充実した支援体制が整えられています。

主な活動は、家庭教育支援におけるニーズの把握のための定期的な学校訪問、子育てに悩みを抱えている保護者への相談対応、家庭教育支援だよりの発行、必要に応じた関係会議への参加等があります。長きにわたり、くまもと「親の学び」プログラムトレーナーとして活動されている支援員もおられ、要請に応じて「親の学び」講座も行われています。

近年、どのように子どもに声をかけてよいのかわからない等、子育てに関する不安や悩みを抱えている保護者は少なくありません。昨年から芦北町では、様々な子育てに関する悩みの中で、特に、不登校のお子さんをもつご家庭への家庭教育支援及び相談対応に力を入れて取り組まれています。どのような支援が考えられるのかを、支援員同士で情報交換を行いながら、よりきめ細やかな支援を目指し活動されています。

（原稿作成：芦北教育事務所）



【家庭教育支援員会議の様子】



#### ★☆☆ 熊本県社会教育課より ☆☆☆

公開しているオンデマンド動画は、どれも6～10分程度で気軽に視聴できます。個人視聴はもちろん、PTA行事や会議、休憩等のスキマ時間にもどうぞ！

【お問合せ】熊本県市町村教育局社会教育課 家庭教育支援班

TEL：096-333-2697

E-mail：shakaikyoku@pref.kumamoto.lg.jp